

キッズみんなの日記



4月号

まだまだ寒暖差が激しい毎日ですが、桜の花を見ると、春の訪れを実感することが出来ます。ここからは春本番と言ったところでしようか。四月の行事と言えば、何と云っても入学式や新学年の始業式ですよ。新しい生活に向け、皆さんもたくさんの方に期待に胸を膨らませていくと思います。ご入学、ご進級、おめでとうございませう。

梨ゼミでは小学校の新学年の学習にスムーズに移行できるよう、一足早く三月から新学年の学習を開始しています。これで勉強はバツチリですね！日々の積み重ねをしつかりと活かし、充実した小学校生活が送れることを願っています。

さて、今月の『キッズみんなの日記』ですが、日々の出来事から休日の過ごし方まで、様々な話題で皆さん日記を書いてくれました。どんな出来事があったのか、また、その時どんな気持ちだったのか。こういったことを上手に表現している日記が数多くございますので、この点に注目しつつ、ご覧になって頂ければ幸いです。

優秀作品紹介

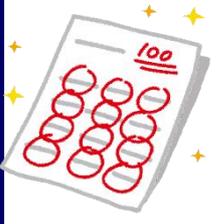
★日常の「コマ」を生き生きと★

お父さんが作った漢字テスト

ぼくは、漢字テストをやって百五十点をとりました。

なおしと問題がたのしかったです。

まあまあてんすうがついていたのが



うれしかったです。

漢字が終わるとゲームができます。ゲームは好きなのでうれしかったです。

漢字もすきでいつもやっているの、たのしくてうれしかったです。

「うれしい」という言葉をたくさん使うことにより、S君が一日中笑顔で過ごしたであろうことが目に浮かびますね！これからも漢字の勉強、頑張ってくださいね！

二重とび

わたしは、たんなわで二重とびができました。わたしはまいにちまいにち学校でたんなわをしてあそんでいました。ふつうの二重とびもできるし、二重とびをれんぞくしてできるようにもなりました。ふつうにとへたからびっくりしてわたしは「え、なんでとべた。」といいました。



わたしはもつとむずかしい三重とびと三重とびれんぞくをクリアしたいです。

なんで跳べるようになったのか。それは毎日縄跳びをしていたからです。いつの間にか出来るようになってくることありますよ。そういう素朴な気持ちを手紙に表現しています！

★★自分の思いを伝える★★

ラディッシュのかんさつ

ぼくは、畑でそだているラディッシュをかかんさつしました。

ラディッシュというのは、実が赤色でいたい三十センチメートルで、はっぱの枚数が九まいから十まいあり、ねづこは十五センチメートルくらいあります。

ラディッシュをかんさつしに行く、日当たりのいい場所は、はっぱと実が

大きくなくて、日当たりのよくない場所は、ラディッシュが小さくなっていました。

ぼくは「日当たりのよいところとわるいところでこんなにかわるんだなあ」と、思いました。

ラディッシュをかんさつしてみ、せい長しているのがわかりました。

ラディッシュの紹介が詳しくてわかりやすくて良いですね！また、生長の特徴に対して自分の考えもしっかりと表現出来ています！素晴らしい文章ですよ！お見事！

ドラゴンボールのぎぶとん

ぼくは、今ドラゴンボールのアニメにはまっています。それでドラゴンボールというボールが出てきて、そのぎぶとんがしてあります。どうしてもほしかったので、お母さんにたのんだらいいよと言ってくれました。それで買ってきてくれて、色はむらさきいろです。

ぼくは、スーシンチュウをもっていたので、そのぎぶとんの上において、テレビのよこにかざっています。

ドラゴンボールの下に敷いてある座布団が欲しくなる気持ち、わかりますよ！この日記を読んで、思わず笑みがこぼれました。R君の気持ちにストレートに伝わる日記ですね！

きょうは、初めての大合

今日、剣道の試合をしました。しおはまの体育館で行われました。

ぼくは、十八試合目でした。

そんきよのしせいをして竹刀をかまえて始まりました。

練習をした必さつわざを出そうとしました。しかし、負けてしまいました。くやしくて、次こそはたおしたいと決意しました。

嫌いな牛乳を飲むようになったんですね！どのくらい飲めたのか、また、その時どんな気持ちだったかをしっかりと書いているところが良いですよ！飲む量が増えるよう、頑張ってくださいね！

またこんどは、牛にゆうをのめるりょうをふやしていきたいです。

今日家の朝ごはんの時にきらいな牛にゆうをのむことができました。学校でも家でもいつもぜんぜんのめられないけど今日はゴツプの半分だけのめしました。牛にゆうをのめた時はすこくうれしかったです。



そのために、たくさん練習したいと思いま



す。
接続語の「しかし」の使い方が上手
ですよ！また、「決意しました」の言葉から強い
意志を感じます！次は勝てるように、頑張っ
て練習して下さいね！

(小四 KYくん)

そろばん
金曜日わたしの
学校でそろばんを
しました。習った
のは数え方です。



そろばんには一だまと五だまがあつて、お
ぼえるのがたいへんでした。ただの小さいタ
イヤがたくさんならんでいるみたいにな感じ
だったので、すぐにわけがわからなくなつて
しまいました。なのでそろばんを買つても
らつて家で練習したいです。



「小さいタイヤがたくさんならんでい
るみたい」というたとの表現が文章をよりわか
りやすくしていますね！皆さんも参考にして下
さいね！

(小四 MMさん)

初めてのじゅく

ぼくは三月一日
からじゅくに通い
始めました。じゅくに
着いたら、みんなが
勉強しているすがたが
見えてドキドキしました。



すると、先生が色々せつめいしてくれて少
しきんちようがほぐれました。じゅ業が始
まるとまたきんちようしてきたけれど、テ
キストの問題をといっているうちにだんだん
なれてきました。帰りのバスに乗ったときに
ほっとしました。

と同時に、おなかが空いてきて、夜ごはん
が楽しみにになりました。



「お腹が空いた」の表現が安心した気持ちより
強調していますね！素晴らしい日記です！

(小四 OSくん)

出来事や気持ちを

よの細やかに伝える

動物のちようこく

三月二十九日までの「フランス・ボンボ
ン展」という、フランスの彫刻家のでんらん
会があつて、本当はフランスに行かないと見
れないけれど、佐倉市立美術館で行われ
ていて、それを見るために佐倉市に行きま
した。

フランス・ボンボン展には「錦鶏」という
金色の彫刻や「黒豹」という真つ黒なヒョウ
の形をした彫刻などがありました。ぼく
は、猪という彫刻と
錦鶏が好きでした。
ほかにも、シロクマの
頭がありました。



それは、とても
大きくてびびりしました。
お母さんが「フランスにはもつと大きいのが
あるよ」と言いたので、もつとびびりしまし
た。どの彫刻も、今すぐ動き出しそうで
した。とてもすごいので、先生もぜひ行つて
みて下さい。



どのような展覧会なのか詳しく書
いてあつて良いですね！また、彫刻を「今すぐ動き
出しそう」と表現しているのが彫刻の素晴らしさ
を強調していますね！ハイレベルな日記ですね！

(小五 NCくん)

イクスピアリに行った
昨日、お父さんと
お母さんとお兄ちゃん
とぼくで、お出かけを
しました。アイス二
リゾットにある
イクスピアリとい
うところに行きました。



イクスピアリには、
たくさんのお店や
飲食店がありました。
たくさん歩いた後、
ごはんを食べました。その後いろんなお店
をまわつて、本屋さんで、ほしかつたドラえ
もんの小説を買つてもらいました。うれし
くて、近くにあつたベンチで少し読み始め
てみました。
久しぶりにたくさん歩いたので、帰ると
きには寝てしまいました。またイクスピア
リに行きたいです。



日記を書く上で大切な「いつどこで、
だれとなにをした」をしっかり書いていま
すね！また、本を買つてもらったときの気持ちを
書いているところも良いですよ！

(小五 FAくん)

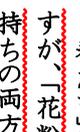
春はもうすぐ

今日はお父さん
たちとラグビーの
練習をしていま
した。少し前の天
予報では、
土曜日から
暑くなる
と入ってしま
したが、
想像以上でした。
半そで長ズボンだと暑かつたです。「そろそ
ろ春だな」と思いました。梅の花がさいてい



入ってしま
したが、
想像以上
でした。
半そで長
ズボンだ
と暑かつ
たです。「
そろそろ
春だな」
と思いま
した。梅
の花がさい
てい

て、時々ウグイスの鳴き声があります。「も
う春だな」といううれし気もちもあ
りますが、「花粉もとんでくる」とい
う悲しい気もちの両方がぶつかり合
っています。



「梅の花やウグイスを挙げることで、読
み手も春の訪れをより感じるこ
とが出来ますね！でも、それと同時に花粉の季節の到来...。そ
の気持ち先生もわかりますよ。」

(小六 KHくん)

友達に物をかす

今日算数の授業で、
定規をわすれた友達に
「定規をかして」と
言われた。その時は
「線を引いてからかして
あげる。」と言
い、
線を引いて定規を友達にかしてあげた。
そして友達が線を引いて「ありがどう」と
言ってくれた。



その時ぼくは、心が気持ちよくなりま
した。

ぼくは、「ありがどう」と言う言葉は、感
謝の気持ちだけでなく、相手の心を気持
ちよくさせるのだなと思った。



「ありがどう」という言葉は人と人を
繋ぐ大切な言葉ですよ。この当たり前であり
魔法の言葉を皆さんも使えるようになつて欲しい
と思つています。H君もこの気持ちをもち続け
て下さいね！

(小六 HHくん)

「キッズみんなの日記」に関するご意見・ご感
想は、info@kondai.com または、編集担当 藤
田 Fujita@kondai.com まで、ご一しお寄せ
ください。皆様の「意見を参考」、より良い紙面作
りに努めて参ります。